

6月9日

比叡山

下坂 元人

山名	比叡山	山行名	例会（春山トレ）			
ルート	出町柳駅～浄土寺橋～瓜生山～ケーブル比叡駅					
山行日	2019年6月9日	天候	曇り			
参加者	リーダー：下坂、サブリーダー：中田 1班 班長：秋山、班員：竹村、玉置、永井、大西 2班 班長：森本、班員：河村、中井、井上、永江 3班 班長：中田、班員：今村、山口、吉田、田中 4班 班長：伊藤(典)、副班長：山下(隆)、班員：河野、佐々木 5班 班長：木元、副班長：赤松、班員：上杉、村澤(入会希望者) 合計 24名 <u>下線</u> の方は、初心者登山教室受講者（大西さんは会員）					
ルート概略図	コースタイム					
	地名	時:分	地名	時:分		
	出町柳駅	集	9:30	瓜生山	着	11:57
		発	9:40		発	12:16
	浄土寺橋	着	10:09	ケーブル比叡駅	着	14:25
		発	10:15		発	15:25
山行報告						
<p>京都一周トレイルの第3回として、初心者登山教室も兼ねて比叡山に登りました。当日は、京阪出町柳駅改札で集合し、その後、地上に上がって班の確認と自己紹介をしました。</p> <p>その後、班ごとにスタート。しばらく歩いて、トレイル標識No.52-1の浄土寺橋に到達。標識を追いかけて行くことを確認して、再出発。バプテスト病院でもう一度集まって、瓜生山へ。途中、標識の間隔がとても長い箇所があり、YAMAPを頼りに進みました。班ごとにYAMAP通りに行く班や標識を追いかけて行く班などなど。あえて、「この道で良いのですか？」と各班にお聞きしたのですが、各班が班長以下、話し合っって独自の判断をされました。今回の山行の目的である、読図（と班別行動）が機能していたと思います。</p> <p>携帯電話などでやり取りしながら、各班で適宜昼食・休憩をはさみつつ、無事、すべての班が、京都一周トレイル東山の最終の標識No.74 ケーブル比叡駅までたどり着きました。</p> <p>その後は、苦勞して登った比叡山を、たったの9分でケーブルカーで降りていき、ケーブル八瀬駅にて解散いたしました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。</p>						
ヒヤリハット なし						



#### 感想文 伊藤 典子

京都一周トレイルの第1回(伏見稲荷大社スタート)は私が担当しましたが雨で中止、2回目は都合が悪く不参加、そしてやっと今回3回目に参加することができました。

教育部主催の登山教室3回目の実践講義でもあり、参加者は24名で、1班から3班は登山教室受講の方々、4班、5班が山友会メンバーという編制となりました。私は4班の班長を任されたのですが、4名ずつの少人数でもあったので、4班5班は合同で行きましょうと提案した手前、先導することになってしまいました。

トレイルのスタート直後からコースを間違い、後方の副班長さんの助言により直ぐ修正できましたが、先行き不安な気持ちになったのは言うまでもありません。バプテスト病院奥の登山口から本格的な山道に入のですが、ここでCLさんから間違いやすいコースの説明を受けたにもかかわらず、踏み跡をたどってテンポよく10分ほど歩いた地点で、後方から、「そのコースは合っていますか？」と注意され、引き返すことになり、班員の方々に迷惑を掛けてしまいました。頼りない先導者のため、その後は全員でトレイル案内板を確かめ合って進みました。お昼時となったので、途中の瓜生山には行かず、北白川城出丸・白鳥山頂という見晴らし台で昼食を取ることにしました。ここはトレイルの正規ルートからやや外れます。後に気付くのですが、この間に1班3班に先行されたようです。登山教室の班とは昼食を共にせず、別行動となってしまったことでCLさんにはご面倒をお掛けしました。

班行動が中心となったため、CLさんは全体をまとめるのに大変御苦労されたと思います。お疲れ様でした。また、先導者なのに地図も見ないで人任せにし、班員の体調も気遣うことができず、お粗末な班長だったと反省しています。トレイルコースを歩く場合は、案内板ごとに先導を交替するのがいいかもと今にして思います。下見をしていない場合などは特に。

40周年記念事業の一つである京都一周トレイル、次回も頑張ります!!